

広報 五戸

2003年 / 6月号 / Vol. 528

奥州街道ウォーク

7月6日(日)

8:30 町立公民館前出発

詳しくは町立公民館まで ☎ 62-5111



「ゴール目前 慎重に」
上市川小学校運動会

わかりやすく開かれた 町政を推進するために

行政文書の開示

町では、町が保有する情報の一層の公開を図り、公正で民主的な町政の運営を推進するため4月1日から「五戸町情報公開制度」を施行しました。この情報公開制度は、だれでも町が保有している行政文書の閲覧や写しの交付を請求できます。

今回はこの「五戸町情報公開制度」の概要についてお知らせします。

- 1 行政文書の開示を実施する機関（実施機関）
町長、議会、教育委員会、農業委員会、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会
- 2 開示請求ができる行政文書
実施機関の職員が職務上作成し、または取得した文書、図面、写真、フィルムおよび電磁的記録であつて、実施機関の職員が組織的に用いるものとして保有しているものです。

※施行日(平成15年4月1日)

以後に作成され、または取得されたものです。

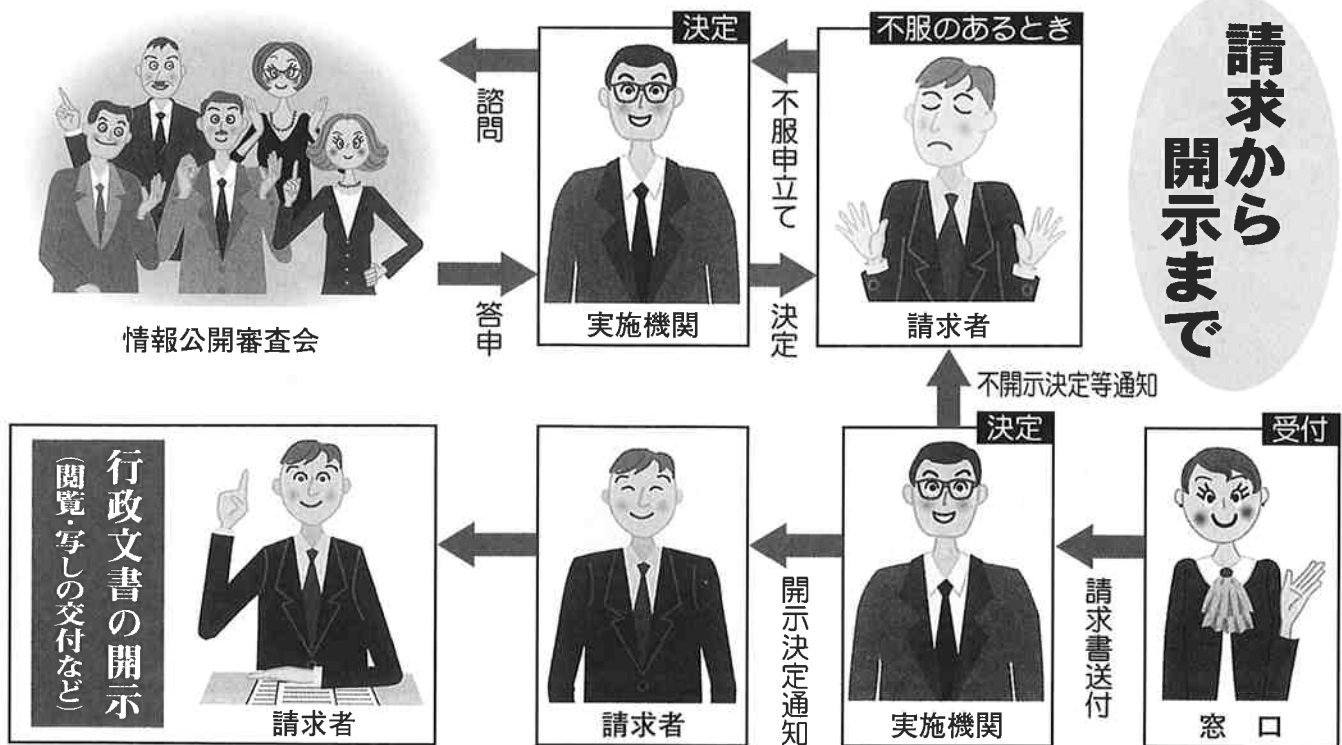
- 3 行政文書の開示請求の方法
開示請求書に必要事項を記載のうえ開示窓口などに提出してください。
- 4 開示決定等
開示するかどうかの決定は、原則として請求のあった日から15日以内に書面で行われます。
- 5 行政文書の開示
行政文書を閲覧・視聴・聴取できるほか、文書の写し（コピー）などを受け取ることができます。また、文書の写しなどの送付にも応じます。
- 6 費用
行政文書の閲覧・視聴・聴

取は無料です。(コピー料、送料は実費)

7 開示されない行政文書
開示請求のあった行政文書は原則としてすべて開示されることとなっておりますが、次の情報が記録されている場合は開示されません。なお、この部分を除いて開示できる場合には、部分開示をします。

- ①法令秘情報
 - ②不開示指示情報
 - ③個人情報
 - ④法人等情報
 - ⑤公共安全等情報
 - ⑥審議検討等情報
 - ⑦事務事業情報
 - ⑧任意提供情報
- ※このほか、行政文書が存在するかどうか答えることができない場合もあります。
- 8 決定に不服がある場合
開示決定などに不服がある場合は、行政不服審査法に基づき、実施機関に対して不服申立てをすることができます。
- 開示窓口・問い合わせ先
役場総務課
TEL 62-2111
内線 211

請求から 開示まで



吹奏楽の魅力 を楽しむ

町民いこいの日「陸上自衛隊第9音楽隊演奏会」が6月12日、町立公民館で開催されました。

陸上自衛隊第9音楽隊は、青森市の陸上自衛隊第9師団に所在する音楽隊です。この日は、吹奏楽曲や日本全国の民謡をアレンジした曲など16曲を披露。途中、隊長自ら五戸町イメージソング「大空へ続く坂道」を歌い、400人の観衆から大きな拍手を受けていました。



春の叙勲受章おめでとうございます

鉄道業務功労 三浦 兼藏さん (天満 76歳)



昭和16年から日本国有鉄道職員として鉄道業務に尽力された三浦兼藏さんが勲六等单光旭日章を受章されました。

三浦さんは、太平洋戦争勃発と同時に国鉄に奉職。41年間の長きにわたり東北地方13カ所の駅現場などに従事されました。

この間、労務管理など多忙な毎日を送られ、特に昭和43年の東北本線複線電化工事に取り組んでいた最中に十勝沖地震に見舞われ、夜を徹しての復旧作業にあたられました。また、国鉄からJRへの移行時には若い職員の進路アドバイザー

叙勲受章祝賀会

三浦兼藏さんの受章祝賀会を開催します。

参加希望の方は、会費を添えて申し込みしてください。

●発起人

- 五戸町長 三浦 正名
- 五戸町老人クラブ連合会長 川崎 要吉
- ひばり野自治会長 中川原一義

●日時

7月11日(金)午後4時

●場所

アピル五戸

●会費

5,000円

●申し込み先

役場総務課、川内・浅田両支所

●申し込み期限

7月7日(月)

議会ニュース

町有林の育成状況を視察

町議会議員による町有林視察が5月29日、町有林守人、関係者ら約30人が参加して行われました。この視察は、町が所有する町有林(総面積約140ha)の生育状況を見るため、毎年行われています。今年も、赤萩地区(新郷村)の町有林約73haが対象となりました。

議員の皆さんは赤萩町有林守人の谷地村桂一さんや産業課の担当職員らの案内で育成状況を見てまわり、看守人から間伐や下刈り、枝打ちなどについて説明を受けました。



生育状況の説明を受ける議員



「層の「コミュニケーション」のために



渡部 秀一

今年2月より五戸総合病院勤務となりました。よろしくお願い申し上げます。

外科と検診センターを兼任しています。専門は腹部中心の外科で乳腺等も扱います。最近では麻酔の進歩に伴って外科手術の安全性が向上し、輸血等も特殊例を除いて殆んど不要になっております。内視鏡を応用した胆石等の手術では創が小さくて済み、社会復帰も以前とは比べものにならない程です。患者さん側からすると不安極まりないのは当然ですが、ぜひ我々を信頼していただきたいと思います。

告知の是非と問題点

さて、当地に来て3ヵ月が経ち、診療に際して種々の壁にぶつかっております。代表的な問題は患者さん自身とのインフォームドコンセントの件です。特に悪性疾患（癌が代表）に関与した場合です。病気の告知から始まる訳ですが、御家族の方々が本人には告げるなというケースが多いようです。かつて、朝日新聞の全国調査によりますと、癌にかかった場合、患者さん自身に立場になった時告知して欲しいとの意見が60%強。しかし家族側にまわった場合は、本人に告げるべきでは無いと言う意見が過半数でした。日本人の人情の由来と思われまふ。しかしこれはかつての事で流れは告知の方向に向かつております。全国には癌センターと名の付く病院が沢山存在します。癌は必ずしも不治の病ではない事も認識していただきたいと思います。患者さん自身が病気の事を理解し、納得し、治療の選択を含めて判断していただくのが妥当と考えます。もちろん例外もあります。超高齢者や、何らかの事情で病気に対する判断が出来ない人々が居るからです。当地ではその様なケースが多いのも事実です。また医療側にも多くの問題点が存在します。患者さん側への対応が充分なされるのか、特に終末期医療の体制が整っているのかと問われると頭をかかえてしまいます。色々な面で医療側、町民側がそれぞれ議論し合っている、そして双方の意見を交換して事を進めていくのが最良と考えます。

渡部・半平太・権之兵衛

硬い話はこの位にして。私の家族には3才になる一匹の雄犬がいます。人間の年齢にすると20才を過ぎた青年で



す。美男子の写真をお見せします。生後3ヵ月より飼っていますが、アツと言う間に成長して現在体重30kg強となりました。ゴールデンレトリバーという洋犬です。しかし、渡部・半平太・権之兵衛とつけたいな名前を付けました。家を留守にする事が多いので、私のみ犬の購入に反対したのですが、TVコマースィヤル（チワワの・・・）同様完全にはまっけてしまいました。せつかく家族が躡っているのに、私があまやかにして馬鹿犬にしてしまいました。犬は他人（or他犬）と比較して自身との上下関係を作るのだそうです。ちなみに我家では、上から順に妻、長男、三男、犬自身、私となり、犬は私を見下しております。ですから私の命令には殆んど従いません。餌を与える時のみ大人しくなります。さらに私に乗りかかっている物をおっ立てたりもします。私には男性ホルモンが消失し

医者をして休職して蝶々三昧

次に私の趣味について。幼少の頃より昆虫が大好きで、中学1年の春に植林遠足で郊外に出た時、ヒメギフチョウ（春の女神と呼ばれる。）に出逢ったのです。これが本格的に蝶採集を始めるきっかけとなりました。その後、シジミチョウ（小型の蝶）の中の金緑色、赤橙色、真珠色といった宝石にも似た蝶に夢中になり、これらの生態にも興味を持ち、卵から蝶に至るまでの飼育を数多く行ないました。おかげで蝶の食草を探す上で植物、樹木に精通出来る様になりました。弘前大学時代は岩木山麓、八甲田、竜飛にと青森県内を飛び回りました。奥羽線大釈下車での梵珠山はすばらしい所です。ブナの匂いとカタクリの花、

忘れられません。その後バドミントンに熱中し10年以上蝶の世界から離れていましたが、福島県いわき市の病院に赴任したとき、日本の国蝶たるオオムラサキに遭遇してしまつたのです。調査してみると、病院のすぐ傍らのエノキ（榎）オオムラサキの食樹）に大発生していたのです。また夢中になってしまいました。写真は仙台の作並温泉付近で採集している姿です。三男の様子からして約10年前と思えます。



昨年は医者の仕事をして休職し、1年間蝶に明け暮れました。北海道にも約2ヵ月採集旅行。家族の理解に感謝しております。ここで妻に謝辞を述べさせていただきます。私は車の運転が出来ません。遠

出の採集は妻の運転のおかげです。例えば、仙台、竜飛、日帰りを数回していただきました。あなたは神様です。標本は100箱を軽く超えました。自宅には既に収容不能の状態です。妻曰く「あなたが死ぬ前にこれらを処分して」と。博物館でもなかなか引き取ってもらえません。病膏育に入る。私であります。約50cm直径の捕虫網を持った「オッサン」が居りましたら、それが五戸病院の私です。

渡部 秀一

- ・医療局長
- ・日本外科学会認定医
- ・日本消化器外科学会認定医
- ・宮城県出身
- ・昭和24年2月26日生(54才)
- ・昭和49年3月弘前大学医学部卒業
- ・昭和49年7月医師免許取得
- ・昭和49年5月秋田県・仙北組合総合病院外科勤務
- ・昭和51年4月東北大学医学部付属病院第一外科入局
- ・昭和56年4月いわき市立総合磐城共立病院外科勤務
- ・平成6年11月東北厚生年金病院外科部長
- ・専門は消化器外科

●五戸総合病院医師一覽表（7月）

診療科	職名	医師名		備考
		内科	外科	
内 科	副院長	新井田修久		
	科 長	愛川 俊信		
	副院長	西谷 大輔		
	副院長	矢田部宏一		
	非常勤	東山 明弘	水曜日	
	非常勤	三浦 昌人	金曜日	
	非常勤	大根田 昭	第1・3火曜日	
	院 長	蝦名 宣男		
	医療局長	渡部 秀一	(科長)	
	副院長	佐々木 剛		
外 科	非常勤	大塩 博		
	副院長	井戸川敏彦		
	科 長	三上 靖隆		
	非常勤	(弘前大学)	第1・3金・土曜日	
	非常勤	深瀬 栄一	(医療技術局長)	
	非常勤	濱津 靖弘	木・金曜日	
	非常勤	(弘前大学)	月・金曜日	
	非常勤	高橋 二郎	水曜日	
	非常勤	袴田真理子	火曜日	
	非常勤	井上 卓	水曜日	
小 児 科	非常勤	袴田真理子	火曜日	
	非常勤	二井 一典	金曜日	
	非常勤	阿部 尚央	土曜日	
耳 鼻 科	非常勤	袴田真理子	木曜日	
	非常勤	阿部 尚央	土曜日	
皮 膚 科	非常勤	(弘前大学)	月・木曜日	
	非常勤	阿部 尚央	土曜日	

●5月の診療科別患者数

区分	診療科	内 科	外 科	産婦人科	眼 科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	4,535 (4,920)	740 (913)	602 (661)	1,232 (1,281)	164 (433)	762 (828)	2,172 (2,116)	679 (612)	319 (251)
4月か延 ら患者数	外 来	9,103 (9,619)	1,415 (1,849)	1,163 (1,354)	2,311 (2,486)	340 (651)	1,564 (1,689)	4,351 (4,166)	1,364 (1,223)	593 (474)	22,204 (23,511)
	入 院	5,977 (6,636)	1,082 (1,189)	513 (676)	120 (78)	0 (0)	0 (0)	1,022 (1,465)	1,443 (1,187)	0 (0)	10,157 (11,231)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

このへ 大空に夢をはこぶ町



情報 ステーション

五戸町職員募集

- 職種および採用予定人員
作業療法士 1名程度
- 受験資格
作業療法士免許を有する者で、実務経験が2年以上ある者。
- 試験の日時および場所
受験者に直接通知します。
- 受験手続き
指定の受験申込書・履歴書、免許証の写しを添えて、五戸総合病院管理班へ申し込みしてください。
- 受験申込書・履歴書用紙は
役場総務課、川内・浅田両支所および総合病院管理班にあります。
- 受付期間
平成15年7月1日(火)から7月31日(木)まで
- 採用
※郵送の場合は、7月31日までに必着。
- 問い合わせ先
五戸総合病院管理班
TEL 61-1200

公社職員募集

- 職種および採用予定人員
(財)五戸町スポーツ振興公社事務員 1名
- 受験資格
昭和52年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた者で、高校卒業以上の学力を有する者。
- 試験の日時および場所
受験者に直接通知します。
- 受験手続き
指定の受験申込書・履歴書、最終学校の卒業証明書、成績証明書を添えて、スポーツ振興公社へ申し込みください。
- 受験申込書・履歴書用紙は、
スポーツ振興公社および教育委員会社会教育課にあります。
- 受付期間
平成15年7月1日(火)から7月15日(火)まで
- 問い合わせ先
(財)五戸町スポーツ振興公社
TEL 62-2301

臨時調理員募集

- 職種および採用予定人員
町立学校給食センター 調理員 1名
- ※調理のできる心身ともに健康な者。
- 雇用期間
平成15年8月1日から平成16年3月31日まで
(期間の更新あり)
- 賃金
町規定による。
- 申し込み方法
(各種保険あり)
市販の履歴書を教育委員会学務課または学校給食センターへ提出してください。
- 申し込み期間
平成15年7月7日(月)から7月18日(金)まで
- 問い合わせ先
学校給食センター
TEL 62-2216

戦没者等の妻の皆さんへ

- 対象者
特別給付金の最終償還を終えた戦没者等の妻で、次の要件を満たす方にあらためて額面200万円の特別給付金が支給されます。
- 請求期限
平成18年3月31日
- 請求に必要な書類
・請求時の住民票(世帯全員分)
・印かん
・扶助料証書または改定通知書の写し
・第十七回特別給付金国庫債券「い号」の国庫債券または裁定通知書の写し
・手続き・問い合わせ先
役場厚生課福祉衛生班
TEL 62-2111
内線 125



毎年7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

次代を担う少年を非行から守り、非行に陥った少年の立ち直りを助けるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。

八戸地区保護司会



皆さんの「春・夏・秋・冬 五戸町のこころが好き」を町民カレンダーに

町では、行事などを掲載した町民カレンダーを発行しています。これまで、表紙・カレンダーには子どもたちの写真や絵画などを掲載してきましたが、平成16年度用町民カレンダー(平成16年3月発行)は皆さんの作品で制作します。

五戸町の行事や風景・暮らしなど、応募作品の準備をお願いします。

- ◎募集作品 写真・絵・版画など
(未発表作品に限ります)
- ◎募集時期 平成15年12月ころから平成16年1月
- ◎その他 詳細は、あらためてお知らせします。
- ◎問い合わせ先 役場総務課
☎62-2111 内線214

ここに掲載する
作品を募集します



市町村振興宝くじ(サマージャンボ)が1枚300円で発売されます

- ◎発売期間 …… 平成15年7月14日(月)～8月1日(金)
- ◎抽せん日 …… 平成15年8月12日(火)

1等	2億円	×	42本	前後賞各5,000万円
2等	1億円	×	168本	
3等	100万円	×	420本	
4等	10万円	×	4,200本	
5等	1万円	×	420,000本	
6等	3,000円	×	4,200,000本	
7等	300円	×	42,000,000本	
ラッキーレジャー賞	50万円	×	420本	

当たり実感のある小額賞金も豊富!

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住み良い街づくりに使われます。

財団法人 青森県市町村振興協会

在宅ねたきり老人 等介護手当支給

ねたきり老人等（身障者を含む）を在宅で介護している家族などに対し、入院・入所日数に応じて年額3万円を限度に介護手当を支給します。

●対象者

町内に住所を有し居住している方で、介護保険で要介護度が4または5に相当する高齢者等を1年以上（平成14年4月1日から平成15年3月31日）在宅で介護している方。

※入院日数と老人保健施設などの短期入所日数の合計が60日以内は認めず。

●手続き

該当すると思われる方は次のものを持参し、申請してください。

- 申請書
- 印かん
- 介護者名義の通帳

※申請書は役場厚生課にあり
ます。

●申請期限

平成15年7月31日（木）

●申請・問い合わせ先
役場厚生課高齢化対策班
TEL 62-2111
内線122・123

赤十字有功章募集

日本赤十字社青森県支部創立115周年記念「青森県赤十字大会」が10月1日、青森市文化会館にて開催されます。

本大会において、名誉副総裁・宮妃殿下より赤十字有功章（銀色有功章20万円以上の寄付者、金色有功章50万円以上の寄付者）の授与があります。

この機会にぜひ、申し込みされてはいかがでしょう。申し込みは7月31日（木）までとなっていますので、皆さんのご好意をお願いします。なお、大会時の授与の人数には制限があります。

●問い合わせ先

役場厚生課福祉衛生班
TEL 62-2111
内線125

風しん予防接種のお知らせ

町では、風しん予防接種を実施しますので対象者は申し込みしてください。

●対象者

五戸町に住民登録をし、昭和54年4月2日から昭和62年10月1日までに生まれた方のうち、従来の定期の予防接種を受けていない14歳以上の方。

※今までに風しん予防接種を受けた方は接種できません。

●実施日

後日個別に連絡します。

●実施場所

五戸総合病院

●接種料金

無料

●申し込み方法

健康保険証など生年月日を確認できるものを持参し、地域保健センターに申し込みしてください。（家族の代理申し込みも可能です）

●申し込み期限

平成15年8月29日（金）

●問い合わせ先

五戸町地域保健センター
TEL 61-1030

年金標語募集

青森社会保険事務局では、皆さんに「年金」をより身近に感じていただくために「年金標語」の募集を行います。

●応募資格

青森県内在住の方。

●作品の条件

「年金」の字句を必ず入れてください。
・自作未発表のものに限りま
・作品の数は一人何点でも可能です。

●応募方法

ハガキに①標語作品②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号を明記して、
〒030-8556
青森市本町一丁目3-9
ニッセイ青森本町ビル9階
青森社会保険事務局「年金標語募集」係まで送付してください。

●応募締切り

平成15年8月15日（必着）

●問い合わせ先

青森社会保険事務局給付企画係
TEL 017-731-2229

平成16年歌会始のお題「幸」

宮内庁は、平成16年の歌会始のお題を「幸」として募集要項を発表しました。

応募は一人一首で未発表のもの。半紙に毛筆で自筆が原則。書式は半紙を横長にして、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名（ふりがな）、生年月日、職業（具体的に、無職の場合もなるべく元の職業を記入）を縦書きで書いてください。

代筆の場合は、別紙に理由と代筆者の住所、氏名を記入し添えてください。
問い合わせは、郵便番号、住所、氏名を書き、切手はつけた封筒を添えて、宮内庁式部職まで送ってください。
※「さち」以外の読み方を用いたり、「幸」の文字が入った熟語の使用も可。

●あて先

〒100-8111
宮内庁
封筒に「詠進歌」と書き添えてください。9月30日消印まで有効。

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

県内の交通事故概況

（平成15年） 青森県交通対策協議会

	5月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	6人 (+1)
				高齢者の死者 ～65歳以上の人～	14人 (-1)
発生	712件 (-17)	3,605件 (+194)		自動車乗車中の死者	19人 (0)
				非着用死者	8人 (-4)
死者	10人 (+1)	33人 (-4)	シートベルト着用していれば助かったと思われる人	5人 (+1)	
傷者	924件 (+24)	4,576件 (+276)			

* ()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日

自衛官募集

●募集種目

2等陸・海・空士（男子）

●応募資格

18歳以上27歳未満の者。

●受付期間

年間を通じて行っています。

●試験日

受付時にお知らせします。

●申し込み・問い合わせ先

自衛隊八戸募集事務所
TEL 45-1920
自衛官募集相談員
川村菊之蔵 TEL 62-2971
福田馨 TEL 62-2419
中川原良治 TEL 62-4301
小泉昌明 TEL 62-5491

介護支援専門員実務研修試験について

平成15年度青森県介護支援専門員実務研修受講試験が平成15年10月26日（日）に実施されます。

標記試験の実施要綱を左記のとおり配布しますので、受験希望者は申し込みしてください。

●配付期間

平成15年7月1日（火）から8月15日（金）まで

●配付・申し込み・問い合わせ先

役場厚生課高齢化対策班
TEL 62-2111
内線122・123

新型肺炎(SARS)について

中国・台湾・シンガポール・カナダなどから帰国して10日以内の方で38度以上の急な発熱や咳、呼吸困難などある方は、まずは電話で保健所または医療機関に連絡し、指示に従って受診してください。

●SARSに関する相談窓口

八戸保健所保健予防課
TEL 27-5111

訂正

前回、5月号で掲載した「地域子育て支援センター」のお知らせの中の育児相談の日程を「毎月第1・3土曜日」から「毎月第3土曜日」に訂正します。

7月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。
●行事についての問い合わせ
TEL 62-2111 五戸町役場

- 6日(日) 奥州街道ウォーク
8:30 町立公民館前出発
- 13日(日) 「北八甲田」町民登山
7:00 町立公民館前出発
- 23日(水)・24日(木)
29日(火)・30日(水)
夏休み子どもアニメ映画会
13:30~ 町図書館

7月の献血

健康なあなたと私にできること

- 24日(木)
9:30~12:00 南部バス(株)
13:30~14:30 東北三吉工業(株)
15:00~16:00 大蔵工業(株)

7月の相談

相談は無料です

- 11日(金) あすなろ教室
13:00~17:00 町立公民館
- 23日(水) 移動年金相談
10:00~14:00 役場
- 31日(木) 浅田地区健康相談
13:00~15:00 役場浅田支所
- 毎週木曜日 健康相談
13:00~15:00 地域保健センター
- 交通事故相談 (八戸支所)
毎週月曜日から金曜日
9:00~16:00 県八戸合同庁舎2階
- 交通事故巡回相談所
■8日(火) 10:00~15:00
28日(月) 八戸市市民相談室

山菜採りなどの遭難防止

「山菜採りより大切な命、遭難には十分気をつけましょう。」

郷土探訪

橋の今昔譚 「粒ヶ谷地橋」

切谷内と菖蒲川の中間に粒ヶ谷地地区がある。ここは今から約300年前佐々木一族が住み着いた所。藩政時代の戸数は12軒から17軒、明治初年には21軒とある。地名の由来は、「初稲を増やすのは一粒を植え、何年か後に万粒にもなるので、粒字を選んで粒ヶ谷地とした」という説や「泥田(ねったと呼んでいた)の中にあつてつぶけ(タニシ)がたくさんいたので、地名になった」という説がある。真意のほどは地名の研究者にお任せしたい。

そこに五戸川に架かる橋がある。昭和45年3月31日竣工したコンクリートの粒ヶ谷地橋。五戸川はたびたび水害に遭い困っている話をしている。粒ヶ谷地も同様に大雨のたびに土地や橋が流された。特に昭和9年と11年の水害は大きく、河川改修が村民の念願となった(五戸地区では、「昭和7年8月12日、10年8月22日の水害が特別大きかった」と元消防団役員)。粒ヶ谷地の人々は「河川近くの道路は泥田で、ちよつとの雨でもいつちも道路はぬかり(ぬかりみぞと呼んでいた)、乾いた道路を歩けなかった」と言う。



粒ヶ谷地橋と五戸川

今度は川上に架けた。12年には「く」の字に曲がついていた五戸川を直線にする河川改修工事がはじまった。向こう側のがけを崩し、トロッコで土を運んだ。また、松や雑木の枝を杭に絡ませ、次々と土とともに埋めた。そして13年10月5日、川内村はじまって以来の長さ45メートル・幅5メートルの板橋が完成。悪名の泥田道路を返上した。この工事は凶作救済事業で行われ、村の若者が自分たちの手で立

派な土手や橋を造ったことになろう。このころ堰には、タニシ・ドジョウ・フナ・ウナギがうようよと養殖地のようになっていたが、戦後の区画整理や農薬散布により「今は見る影もない」。

こんな話もある。工事に参加した小保内千太郎という若者が村の若者と「この高い橋桁から飛び込めるかどうか」のかけをした。若者たちは「無理だ」、千太郎は「大丈夫」と言い、負けたら酒1斗出すことに決まった。千太郎は裸になり、橋桁にあぐらをかいた。精神統一しながら心を静め、そこから一気にザブンと飛び込んだ。若者たちが千太郎の動作を一部始終見終え、川をのぞくとけがも無くニコニコと岸に泳ぎ着き、酒1斗を受け取るようになった。後で分かったが、千太郎は横須賀海軍で勤務10年。水深3尺あればけが無し、の訓練を受けていた水練技術者だった。「能ある鷹は爪を隠す」とはこのことか…と賞賛する。

五戸町文化財審議委員

三浦 榮一

あたたかい善意

人材育成基金として五戸町ダンス愛好会(高橋與志夫会長)から3万円



7月の納期

納期限 7月31日
固定資産税 第2期
国民健康保険税第1期

町の人口

(前月対比)
男 8,845人 (-9)
女 9,376人 (-9)
総人口 18,221人 (-18)
世帯数 5,783世帯 (+2)
平成15年6月1日現在